

## ○ オープンBクラスのジャッジ基準について

ジャンプ系トリックとノンジャンプ系トリックの両方の演技から採点されるオープンBクラスは、他のクラスのジャッジングと比べると少々曖昧に感じられるところがあるかも知れません。

【完成度+アピール度+難易度】でジャッジされるジャンプ系トリックと

【トータルインプレッション】によるジャッジとなるノンジャンプ系トリックの混合となっているため、目標をどこに絞ってトレーニングすればいいのかが判りにくいようです。

オープンBクラスでは、ジャンプ系トリックがひとつもメイクできなかったとしても、ノンジャンプ系の技がメイクできれば獲得できる点数は決して少なくはありません。例えば、バルカンだけに集中したものの1回もメイクできなければ、トータルインプレッションだけの採点となり、最小点数の1点だけしか獲得できないケースが考えられます。一方、ジャンプ系の獲得が0点であっても、カービング360、ダックジャイブ、ボディドラッグ、ヘリコプタータックやゲコなどを織り交ぜておくことでノンジャンプ系の得点が得られ、【ジャンプ系0点+ノンジャンプ〇〇点+トータルインプレッション〇〇点=総得点】と得点を稼ぐことができます。

オープンBクラスへの参戦後はオープンAクラスが目標となるため、ジャンプ系トリックのメイク率を上げることは大切ではありますが、確実にポイントを稼ぐことで勝負に勝つこともまたとても大切な要素と言えます。ジャンプ系のみならずノンジャンプ系のトリックをトレーニングしておき、ベースの技術力を上げておくことも忘れないようにしたいものです。

JWA(日本ウインドサーフィン協会)  
プロツアーフリースタイル委員会